





## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月25日

上場会社名 フィデアホールディングス株式会社  
 コード番号 8713 URL <http://www.fidea.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 田尾 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役副社長 (氏名) 宮下 典夫

TEL 022-290-8800

定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月2日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月23日 特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	50,864	4.0	2,872	43.4	1,346	64.4
2019年3月期	48,883	4.1	5,081	22.8	3,785	11.6

(注) 包括利益 2020年3月期 6,505百万円 ( %) 2019年3月期 4,957百万円 ( 0.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	6.79	4.58	1.1	0.1	5.6
2019年3月期	20.23	14.71	3.2	0.1	10.3

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	2,714,985	111,800	4.1	559.34
2019年3月期	2,731,298	119,508	4.3	602.01

(参考) 自己資本 2020年3月期 111,517百万円 2019年3月期 119,258百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	45,536	38,329	6,266	144,070
2019年3月期	35,357	25,607	1,265	143,132

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		3.00		3.00	6.00	1,088	29.6	1.0
2020年3月期		3.00		3.00	6.00	1,088	88.3	1.0
2021年3月期(予想)		3.00		3.00	6.00		84.7	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,350	58.3	800	58.3	4.09
通期	2,300	19.9	1,400	3.9	7.08

(注) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響について、現時点で想定される事象を考慮して算出しております。今後、業績予想の修正が必要となる場合には速やかに開示いたします。

#### 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	181,421,226 株	2019年3月期	181,421,226 株
期末自己株式数	2020年3月期	30,334 株	2019年3月期	28,044 株
期中平均株式数	2020年3月期	181,391,909 株	2019年3月期	181,394,554 株

#### (参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	3,308	29.9	1,287	55.2	1,288	57.3	1,523	48.5
2019年3月期	4,726	60.6	2,877	125.4	3,018	134.8	2,960	136.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	7.76	5.18
2019年3月期	15.69	11.51

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	73,384		62,214		84.7	287.54		
2019年3月期	75,055		61,893		82.4	285.76		

(参考) 自己資本 2020年3月期 62,214百万円 2019年3月期 61,893百万円

(注1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)については開示しておりません。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当総額は次のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金					配当総額 (年間)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
B種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2019年3月期	—	2.27	—	2.27	4.54	113
2020年3月期	—	2.27	—	2.27	4.54	113
2021年3月期 (予想)	—	2.29	—	2.29	4.58	114

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 荘内銀行) .....	14
5. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 北都銀行) .....	19

○ 2020年3月期決算の概要

○ 2020年3月期 (2019年度) 決算説明資料

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

当連結会計年度における我が国経済は、輸出や生産が弱含む中で個人消費が持ち直し、設備投資が緩やかな増加傾向を維持し雇用情勢の改善が続くなど、緩やかな回復傾向が続きましたが、感染症拡大の影響により個人消費や生産活動が弱い動きとなり、大幅に下押しされ厳しい状況にあります。また、当社グループの主たる営業エリアである東北地方の経済においても、住宅投資や公共工事が高水準ながら減少する中で、雇用環境が改善し個人消費が底堅く推移するなど緩やかな回復を続けていましたが、感染症拡大の影響により最終需要動向を中心に弱い動きとなりました。

当社グループは、山形県を営業基盤とする株式会社荘内銀行（以下、「荘内銀行」）と、秋田県を営業基盤とする株式会社北都銀行（以下、「北都銀行」）の経営統合により2009年10月に誕生いたしました。地域に密着した広域金融グループとして、上質な金融情報サービスを提供し続けることをグループ理念に掲げ、地域とともに成長し地域の発展に力強く貢献することを目指しています。

当連結会計年度を最終年度とする第3次中期経営計画においては、コンサルティング&イノベーションをスローガンに、4つのポイント、a)コンサルティング営業の強化、b)経費構造の改革、c)営業店事務の改革、d)一本化戦略の具体的な推進により、筋肉質な経営体質の確立と地域活性化への一層の貢献に努めてまいりました。

a) コンサルティング営業の強化について、お取引先と対話を重ねそのニーズや課題に寄り添う中で、事業承継やM&A支援の実績を積み上げています。また、2019年8月に参入した人材紹介業において地元中小企業向けの即戦力紹介につながっているほか、業務提携先との協働による高度外国人材紹介をスタートさせています。更に、コンサルティング営業に一層注力するための効率化策の一環として、アプリバンキングや法人向けクラウド会計ソフトを導入しております。

b) 経費構造の改革について、引き続き、持株会社と各銀行の投資計画を横断的に再検討し抜本的な見直しを行うなどにより、計面前倒して経費削減が進んでおります。

c) 営業店事務の改革について、2018年に導入したクイックカウンター（セミセルフ型営業店端末）の試行店を拡大し効果検証を行いながら、並行して事務効率化運動をスタートし営業店事務の効率化と本部への事務集中化を進めています。2022年度までに営業店事務量の7割削減、営業店事務人員300名の削減（いずれも2016年度比）を目指してまいります。

d) 一本化戦略について、これまで、各銀行の営業地盤におけるブランド力や営業力の強化を目的に、持株会社のプラットフォーム機能を強化しグループ全体の経営効率化を進めてまいりました。リスク管理部門などミドルオフィスの一体化、各銀行の事務集中センターの統合を実施しているほか、2020年4月には統合効果の更なる深掘りのため、持株会社と各銀行の経営企画部門及び営業企画部門を一体化する組織改正を実施し、戦略企画機能の一本化を図っております。

また、業務提携を行っている株式会社東北銀行との連携施策を拡大し、東京支店の共同運営、手形期日管理業務の共同運用を開始したほか、ATMの他行利用手数料の相互無料提携などを開始しております。

当社グループの当連結会計年度の業績につきましては、連結経常収益は、有価証券の売却益を中心に前期比19億80百万円増加し508億64百万円となりました。また、連結経常費用は、国債等債券売却損及び貸倒引当金繰入額の増加を主な要因として前期比41億89百万円増加し479億91百万円となりました。これらの結果、連結経常利益は前期比22億9百万円減少し28億72百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比24億38百万円減少し13億46百万円となりました。

#### ② 今後の見通し

営業地盤である山形県や秋田県は人口減少や高齢化など構造的な問題を抱え、また新型コロナウイルス感染症拡大の影響から地域経済は極めて厳しい状況が長期化することが懸念されるなど、取り巻く経営環境は厳しさを増しています。

2020年度は、第4次中期経営計画のスタート年度として、トップライン収益力の強化と経費構造改革に引き続き取り組んでまいります。コンサルティング営業の徹底により、営業地盤における事業性貸出の拡大に取り組むとともに、融資取引を契機とした手数料収益の積み上げを図ります。また、銀行本部機能の一体化など統合シナジーの深掘りにより更なる経営効率化を実現してまいります。一方で、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を勘案し与信関係費用を見積もっているほか、前年度にリスク性資産を大幅に圧縮した市場部門については、現在の有価証券ポートフォリオを前提としております。

この結果、2020年度通期の業績予想につきましては、経常利益23億円、親会社株主に帰属する当期純利益14億円としております。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響について、現時点で想定される事象を考慮して算出しております。今後、業績予想の修正が必要となる場合には速やかに開示いたします。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産は前年度末比163億円減少の2兆7,149億円、負債は前年度末比86億円減少の2兆6,031億円、純資産は前年度末比77億円減少の1,118億円となりました。主な内訳は次のとおりであります。

・預金等（譲渡性預金を含む）

預金等（譲渡性預金を含む）の当年度末残高は公金預金を中心に前年度末比31億円減少し2兆4,643億円となりました。

・貸出金

貸出金の当年度末残高は消費者ローンや地方公共団体向け貸出を中心に前年度末比190億円減少し1兆6,979億円となりました。

・有価証券

有価証券の当年度末残高は前年度末比106億円減少し7,392億円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金の減少等により、455億36百万円の収入（前年度比808億94百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出が売却及び償還による収入を上回ったこと等により、383億29百万円の支出（前年度比639億36百万円の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付借入金の返済による支出等により、62億66百万円の支出（前年度比50億円の減少）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当年度末残高は、前年度末比9億37百万円増加の1,440億70百万円となりました。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本国内を中心に事業展開をしており、国内の同業他社との比較可能性等を勘案し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	146,336	148,358
買入金銭債権	4,233	4,145
商品有価証券	595	230
金銭の信託	13,081	20,996
有価証券	749,874	739,251
貸出金	1,716,998	1,697,947
外国為替	1,736	1,838
リース債権及びリース投資資産	3,418	3,781
その他資産	55,005	57,215
<b>有形固定資産</b>	<b>27,580</b>	<b>26,668</b>
建物	14,894	14,565
土地	10,212	9,694
リース資産	136	90
建設仮勘定	98	253
その他の有形固定資産	2,238	2,065
<b>無形固定資産</b>	<b>1,850</b>	<b>2,491</b>
ソフトウェア	1,544	2,223
のれん	134	104
その他の無形固定資産	171	163
退職給付に係る資産	112	388
繰延税金資産	1,156	2,558
支払承諾見返	23,626	21,575
貸倒引当金	△14,310	△12,461
<b>資産の部合計</b>	<b>2,731,298</b>	<b>2,714,985</b>
<b>負債の部</b>		
預金	2,394,711	2,390,297
譲渡性預金	72,817	74,039
コールマネー及び売渡手形	—	11,427
債券貸借取引受入担保金	64,171	66,106
借入金	16,900	13,900
外国為替	16	9
その他負債	32,309	20,606
役員賞与引当金	30	—
退職給付に係る負債	2,434	1,944
睡眠預金払戻損失引当金	623	394
偶発損失引当金	348	409
その他の引当金	15	14
繰延税金負債	3,297	1,979
再評価に係る繰延税金負債	488	480
支払承諾	23,626	21,575
<b>負債の部合計</b>	<b>2,611,789</b>	<b>2,603,185</b>



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	18,000	18,000
資本剰余金	29,261	29,197
利益剰余金	51,248	51,398
自己株式	△5	△5
株主資本合計	98,504	98,590
その他有価証券評価差額金	20,252	11,865
繰延ヘッジ損益	272	173
土地再評価差額金	1,059	1,054
退職給付に係る調整累計額	△829	△167
その他の包括利益累計額合計	20,754	12,926
非支配株主持分	250	283
純資産の部合計	119,508	111,800
負債及び純資産の部合計	2,731,298	2,714,985

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	48,883	50,864
資金運用収益	31,360	29,756
貸出金利息	20,978	19,998
有価証券利息配当金	10,355	9,727
コールローン利息及び買入手形利息	△19	△7
預け金利息	18	17
その他の受入利息	27	19
役務取引等収益	8,680	8,287
その他業務収益	6,113	10,105
その他経常収益	2,729	2,714
償却債権取立益	157	70
その他の経常収益	2,571	2,643
経常費用	43,801	47,991
資金調達費用	1,384	773
預金利息	722	441
譲渡性預金利息	26	19
コールマネー利息及び売渡手形利息	△0	△2
債券貸借取引支払利息	555	309
借入金利息	73	0
その他の支払利息	5	6
役務取引等費用	3,632	3,695
その他業務費用	6,805	10,780
営業経費	28,709	27,775
その他経常費用	3,270	4,966
貸倒引当金繰入額	488	1,168
その他の経常費用	2,782	3,797
経常利益	5,081	2,872
特別利益	52	124
固定資産処分益	21	124
段階取得に係る差益	31	—
特別損失	834	532
固定資産処分損	141	155
減損損失	692	309
固定資産圧縮損	—	67
税金等調整前当期純利益	4,300	2,464
法人税、住民税及び事業税	1,014	460
法人税等調整額	△517	682
法人税等合計	497	1,142
当期純利益	3,802	1,321
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失 (△)	17	△25
親会社株主に帰属する当期純利益	3,785	1,346

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	3,802	1,321
その他の包括利益	1,154	△7,826
その他有価証券評価差額金	1,068	△8,391
繰延ヘッジ損益	272	△98
退職給付に係る調整額	△185	662
包括利益	4,957	△6,505
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,954	△6,474
非支配株主に係る包括利益	2	△31

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,000	29,261	48,634	△5	95,890
当期変動額					
剰余金の配当			△1,201		△1,201
親会社株主に帰属する当期純利益			3,785		3,785
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0		0	0
土地再評価差額金の取崩			30		30
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△0	2,614	△0	2,613
当期末残高	18,000	29,261	51,248	△5	98,504

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	19,168	—	1,090	△644	19,614	250	115,756
当期変動額							
剰余金の配当							△1,201
親会社株主に帰属する当期純利益							3,785
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							0
土地再評価差額金の取崩							30
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,083	272	△30	△185	1,139	△0	1,138
当期変動額合計	1,083	272	△30	△185	1,139	△0	3,751
当期末残高	20,252	272	1,059	△829	20,754	250	119,508

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,000	29,261	51,248	△5	98,504
当期変動額					
剰余金の配当			△1,201		△1,201
親会社株主に帰属する当期純利益			1,346		1,346
自己株式の取得				△0	△0
連結範囲の変動		△63			△63
土地再評価差額金の取崩			4		4
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△63	149	△0	85
当期末残高	18,000	29,197	51,398	△5	98,590

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	20,252	272	1,059	△829	20,754	250	119,508
当期変動額							
剰余金の配当							△1,201
親会社株主に帰属する当期純利益							1,346
自己株式の取得							△0
連結範囲の変動							△63
土地再評価差額金の取崩							4
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△8,386	△98	△4	662	△7,827	33	△7,793
当期変動額合計	△8,386	△98	△4	662	△7,827	33	△7,707
当期末残高	11,865	173	1,054	△167	12,926	283	111,800

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,300	2,464
減価償却費	2,568	2,007
減損損失	692	309
のれん償却額	14	29
段階取得に係る差損益 (△は益)	△31	—
貸倒引当金の増減 (△)	△100	△1,848
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	30	△30
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	227	△52
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10	218
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△139	△229
偶発損失引当金の増減 (△)	△71	61
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△2	△1
資金運用収益	△31,360	△29,756
資金調達費用	1,384	773
有価証券関係損益 (△)	△751	501
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	487	498
為替差損益 (△は益)	△3	3
固定資産処分損益 (△は益)	120	30
固定資産圧縮損	—	67
貸出金の純増 (△) 減	21,368	19,051
預金の純増減 (△)	△34,394	△4,414
譲渡性預金の純増減 (△)	△27,025	1,222
商品有価証券の純増 (△) 減	△292	364
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	1,800	2,000
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	△1,171	△1,083
コールローン等の純増 (△) 減	△112	87
コールマネー等の純増減 (△)	—	11,427
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	3,392	1,934
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	409	△102
外国為替 (負債) の純増減 (△)	△36	△6
リース債権及びリース投資資産の純増 (△) 減	△3,418	△363
資金運用による収入	32,036	30,451
資金調達による支出	△1,853	△1,041
その他	△1,630	11,337
小計	△33,551	45,916
法人税等の支払額	△1,805	△379
営業活動によるキャッシュ・フロー	△35,357	45,536
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△433,930	△512,637
有価証券の売却による収入	358,021	378,271
有価証券の償還による収入	103,648	106,698
金銭の信託の増加による支出	△8,000	△11,738
金銭の信託の減少による収入	8,424	3,245
有形固定資産の取得による支出	△837	△1,057
有形固定資産の売却による収入	199	205
無形固定資産の取得による支出	△742	△1,317
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,175	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	25,607	△38,329

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金返済による支出	—	△5,000
リース債務の返済による支出	△66	△65
配当金の支払額	△1,197	△1,200
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,265	△6,266
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△11,011	937
現金及び現金同等物の期首残高	154,143	143,132
現金及び現金同等物の期末残高	143,132	144,070

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位: 百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	21,206	15,918	11,758	48,883

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当社グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当社グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位: 百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	20,069	18,462	12,331	50,864

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当社グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当社グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。



【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	602円01銭	559円34銭
1株当たり当期純利益	20円23銭	6円79銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	14円71銭	4円58銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	119,508	111,800
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	10,306	10,340
（うち優先株式払込金額）	百万円	10,000	10,000
（うち優先配当額）	百万円	56	56
（うち非支配株主持分）	百万円	250	283
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	109,201	101,460
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	181,393	181,390

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	3,785	1,346
普通株主に帰属しない金額	百万円	113	113
うち取締役会決議による優先配当額	百万円	56	56
うち中間優先配当額	百万円	56	56
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	3,671	1,233
普通株式の期中平均株式数	千株	181,394	181,391
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整 額	百万円	113	113
うちB種優先配当額	百万円	113	113
普通株式増加数	千株	75,757	112,359
うちB種優先株式	千株	75,757	112,359
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1 株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在 株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 荘内銀行)

会社名 株式会社 荘内銀行  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 田尾 祐一 URL <https://www.shonai.co.jp/>

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期の個別業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	23,922	1.9	1,173	△43.0	401	△75.7
2019年3月期	23,460	△9.9	2,060	△26.8	1,659	20.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	3.31	——
2019年3月期	13.67	——

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,376,002	63,327	4.6	521.97
2019年3月期	1,387,823	68,087	4.9	561.21

(参考) 自己資本 2020年3月期 63,327百万円 2019年3月期 68,087百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○ 個別財務諸表 (株式会社 荘内銀行)

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	52,188	62,406
現金	16,335	17,911
預け金	35,853	44,495
買入金銭債権	1,933	1,783
商品有価証券	564	169
商品国債	34	—
商品地方債	530	169
金銭の信託	10,905	14,987
有価証券	384,352	400,924
国債	83,470	75,139
地方債	128,872	135,390
社債	29,304	41,943
株式	12,120	7,964
その他の証券	130,584	140,485
貸出金	901,782	859,252
割引手形	2,678	1,663
手形貸付	18,138	19,314
証書貸付	816,743	768,758
当座貸越	64,220	69,515
外国為替	987	1,221
外国他店預け	987	1,221
その他資産	16,394	15,788
未決済為替貸	92	41
前払費用	25	12
未収収益	1,673	1,429
金融派生商品	194	238
金融商品等差入担保金	12,000	12,081
その他の資産	2,408	1,985
有形固定資産	17,195	16,530
建物	9,481	9,195
土地	6,182	5,840
リース資産	—	21
建設仮勘定	96	243
その他の有形固定資産	1,434	1,230
無形固定資産	598	1,150
ソフトウェア	530	1,083
その他の無形固定資産	68	67
支払承諾見返	8,103	7,609
貸倒引当金	△7,183	△5,823
資産の部合計	1,387,823	1,376,002

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	1,177,210	1,163,328
当座預金	18,037	19,181
普通預金	556,977	587,161
貯蓄預金	7,941	7,983
通知預金	1,809	2,113
定期預金	573,068	530,096
定期積金	6,578	7,065
その他の預金	12,797	9,726
譲渡性預金	56,497	58,759
コールマネー	—	11,427
債券貸借取引受入担保金	51,116	46,235
借入金	16,900	13,900
借入金	16,900	13,900
外国為替	16	2
売渡外国為替	16	2
未払外国為替	—	0
その他負債	4,066	7,185
未決済為替借	109	58
未払法人税等	120	119
未払費用	1,061	729
前受収益	224	307
従業員預り金	355	49
給付補填備金	3	4
金融派生商品	62	178
金融商品等受入担保金	350	—
リース債務	—	23
その他の負債	1,778	5,716
役員賞与引当金	10	—
退職給付引当金	1,395	1,459
睡眠預金払戻損失引当金	152	97
偶発損失引当金	246	278
繰延税金負債	3,533	1,912
再評価に係る繰延税金負債	488	480
支払承諾	8,103	7,609
負債の部合計	1,319,736	1,312,675
純資産の部		
資本金	8,500	8,500
資本剰余金	20,308	20,308
資本準備金	8,500	8,500
その他資本剰余金	11,808	11,808
利益剰余金	24,485	24,347
その他利益剰余金	24,485	24,347
別途積立金	5,000	5,000
繰越利益剰余金	19,485	19,347
株主資本合計	53,293	53,156
<del>その他有価証券評価差額金</del>	13,733	9,116
<del>土地再評価差額金</del>	1,059	1,054
<del>評価・換算差額等合計</del>	14,793	10,170
純資産の部合計	68,087	63,327
負債及び純資産の部合計	1,387,823	1,376,002

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	23,460	23,922
資金運用収益	17,052	16,010
貸出金利息	11,315	10,614
有価証券利息配当金	5,711	5,375
コールローン利息	△1	△0
預け金利息	2	2
その他の受入利息	23	17
役務取引等収益	3,913	3,749
受入為替手数料	837	818
その他の役務収益	3,075	2,931
その他業務収益	900	2,759
商品有価証券売買益	2	—
国債等債券売却益	898	2,759
その他経常収益	1,594	1,404
償却債権取立益	6	—
株式等売却益	1,284	1,091
金銭の信託運用益	183	150
その他の経常収益	119	162
経常費用	21,399	22,748
資金調達費用	818	532
預金利息	439	287
譲渡性預金利息	16	12
コールマネー利息	△0	△2
債券貸借取引支払利息	286	232
借入金利息	73	0
その他の支払利息	2	1
役務取引等費用	2,327	2,410
支払為替手数料	165	161
その他の役務費用	2,162	2,248
その他業務費用	2,875	3,580
外国為替売買損	958	586
商品有価証券売買損	—	4
国債等債券売却損	1,818	2,973
金融派生商品費用	98	16
営業経費	14,062	13,657
その他経常費用	1,315	2,567
貸倒引当金繰入額	257	857
貸出金償却	0	—
株式等売却損	276	1,002
株式等償却	—	47
金銭の信託運用損	451	415
その他の経常費用	330	244
経常利益	2,060	1,173

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益	8	68
固定資産処分益	8	68
特別損失	690	294
固定資産処分損	116	69
減損損失	574	157
固定資産圧縮損	—	67
税引前当期純利益	1,378	947
法人税、住民税及び事業税	413	153
法人税等調整額	△694	392
法人税等合計	△281	546
当期純利益	1,659	401

5. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 北都銀行)

会 社 名 株式会社 北都銀行

代 表 者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 伊藤 新

URL <https://www.hokutobank.co.jp/>

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期の個別業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	23,057	1.6	1,230	△48.2	407	△73.0
2019年3月期	22,679	△1.3	2,379	△10.3	1,512	△16.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	1.60	1.66
2019年3月期	9.47	8.19

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,347,364	55,847	4.1	162.18
2019年3月期	1,356,840	59,958	4.4	270.49

(参考) 自己資本 2020年3月期 55,847百万円 2019年3月期 59,958百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○ 個別財務諸表 (株式会社 北都銀行)

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	93,785	85,437
現金	15,974	16,501
預け金	77,810	68,935
買入金銭債権	1,001	1,015
商品有価証券	30	61
商品国債	5	5
商品地方債	25	55
金銭の信託	2,175	6,008
有価証券	365,437	338,251
国債	82,114	46,443
地方債	122,739	125,025
社債	58,139	59,082
株式	7,673	5,175
その他の証券	94,770	102,525
貸出金	832,774	852,163
割引手形	3,060	2,403
手形貸付	18,294	15,150
証書貸付	738,936	762,845
当座貸越	72,483	71,763
外国為替	748	616
外国他店預け	748	616
買入外国為替	0	—
その他資産	35,928	38,200
前払費用	1	1
未収収益	1,105	972
先物取引差金勘定	3	—
金融派生商品	630	355
金融商品等差入担保金	30,000	30,885
その他の資産	4,186	5,984
有形固定資産	13,043	12,750
建物	5,058	4,992
土地	7,320	7,024
リース資産	11	29
建設仮勘定	1	9
その他の有形固定資産	651	693
無形固定資産	412	1,021
ソフトウェア	350	959
その他の無形固定資産	62	62
前払年金費用	345	418
繰延税金資産	775	2,162
支払承諾見返	15,540	13,983
貸倒引当金	△5,159	△4,727
資産の部合計	1,356,840	1,347,364





(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	22,679	23,057
資金運用収益	14,539	13,951
貸出金利息	9,895	9,591
有価証券利息配当金	4,641	4,350
コールローン利息	△17	△7
預け金利息	15	14
その他の受入利息	3	1
役務取引等収益	4,142	3,961
受入為替手数料	910	887
その他の役務収益	3,231	3,073
その他業務収益	2,820	3,875
国債等債券売却益	2,820	3,781
金融派生商品収益	—	94
その他経常収益	1,177	1,269
償却債権取立益	150	70
株式等売却益	589	1,101
その他の経常収益	437	97
経常費用	20,300	21,827
資金調達費用	598	237
預金利息	283	153
譲渡性預金利息	9	6
コールマネー利息	0	△0
債券貸借取引支払利息	269	77
借用金利息	36	0
その他の支払利息	△0	1
役務取引等費用	1,728	1,742
支払為替手数料	150	146
その他の役務費用	1,577	1,595
その他業務費用	2,485	4,821
外国為替売買損	762	601
商品有価証券売買損	0	0
国債等債券売却損	1,647	4,219
金融派生商品費用	75	—
営業経費	13,824	12,938
その他経常費用	1,664	2,086
貸倒引当金繰入額	83	170
株式等売却損	1,066	975
株式等償却	0	18
金銭の信託運用損	219	233
その他の経常費用	293	689
経常利益	2,379	1,230
特別利益	11	1
固定資産処分益	11	1
特別損失	359	379
固定資産処分損	34	88
減損損失	324	290
税引前当期純利益	2,031	852
法人税、住民税及び事業税	430	175
法人税等調整額	88	269
法人税等合計	519	444
当期純利益	1,512	407

# 2020年3月期決算の概要

1. 損益の概況	.....	1
2. 主要勘定の概況	.....	5
3. 不良債権の状況	.....	7
4. 自己資本比率の状況	.....	7
5. 業績予想	.....	8

## 1. 損益の概況

### 《フィデアホールディングス連結》

- 第3次中期経営計画の柱として取り組んでいる経費の削減が奏功し、コア業務純益は前期比4億41百万円(8.1%)増加し58億91百万円となりました。また、実質業務純益は、国債等債券損益の減少を主な要因として前期比4億63百万円(8.1%)減少し52億39百万円となりました。また、株式等関係損益の減少、与信関係費用の増加などを含め、経常利益は前期比22億9百万円(43.4%)減少し28億72百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比24億38百万円(64.4%)減少し13億46百万円となりました。**
- 顧客部門粗利益は、預貸金利息差と役員取引等利益を合わせて前期比11億48百万円減少し241億29百万円となりました。市場部門粗利益は、有価証券利息配当金や国債等債券損益の減少を主な要因として前期比18億92百万円減少し87億27百万円となりました。また、経費は、人件費および物件費を中心に前期比9億69百万円減少し276億59百万円となりました。**

### ※ 主要項目の推移 《フィデアホールディングス連結》 (単位：百万円)



(ご参考)

「**庄内銀行単体**」 経常収益は、有価証券の売却益を中心に前期比4億62百万円(1.9%)増加し239億22百万円となりました。経常利益は、経費削減の一方で、資金利益や株式等関係損益の減少、与信関係費用の増加などから、前期比8億86百万円(43.0%)減少し11億73百万円、当期純利益は前期比12億57百万円(75.7%)減少し4億1百万円となりました。

「**北都銀行単体**」 経常収益は、有価証券の売却益を中心に前期比3億77百万円(1.6%)増加し230億57百万円となりました。経常利益は、経費削減の一方で、国債等債券損益の減少を主な要因として前期比11億49百万円(48.2%)減少し12億30百万円、当期純利益は前期比11億4百万円(73.0%)減少し4億7百万円となりました。

※ 概要表 「フィデアホールディングス連結、庄内銀行単体、北都銀行単体」

(単位：百万円)	番号	2020年3月期 (a)			2019年3月期 (b)			増 減 (a-b)		
		連 結	庄内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	庄内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	庄内銀行 単体	北都銀行 単体
経常収益	1	50,864	23,922	23,057	48,883	23,460	22,679	1,980	462	377
業務粗利益	2	32,898	15,998	14,986	34,332	15,848	16,692	△ 1,433	149	△ 1,705
コア業務粗利益 (2-11)	3	33,551	16,212	15,424	34,079	16,768	15,519	△ 528	△ 556	△ 94
資金利益	4	28,982	15,480	13,714	29,976	16,238	13,942	△ 993	△ 757	△ 228
うち預貸金利息差	5	19,537	10,314	9,431	20,228	10,858	9,603	△ 691	△ 544	△ 171
うち有価証券利息配当金	6	9,727	5,375	4,350	10,355	5,711	4,641	△ 627	△ 336	△ 291
うち投資信託解約損益	7	825	256	569	1,427	538	888	△ 601	△ 282	△ 319
役員取引等利益	8	4,591	1,338	2,218	5,048	1,585	2,414	△ 456	△ 246	△ 195
うち投信保険関連手数料	9	2,595	1,213	1,382	2,989	1,467	1,521	△ 393	△ 254	△ 138
その他業務利益	10	△ 675	△ 821	△ 945	△ 692	△ 1,975	335	17	1,153	△ 1,281
うち国債等債券損益	11	△ 652	△ 214	△ 438	252	△ 920	1,173	△ 905	706	△ 1,611
経費 (△)	12	27,659	13,586	12,933	28,629	14,038	13,699	△ 969	△ 452	△ 765
うち人件費 (△)	13	14,474	6,233	5,830	15,070	6,624	6,209	△ 595	△ 390	△ 379
うち物件費 (△)	14	11,127	6,381	6,091	11,684	6,505	6,601	△ 556	△ 123	△ 509
実質業務純益 (2-12)	15	5,239	2,411	2,053	5,702	1,809	2,993	△ 463	602	△ 939
コア業務純益 (3-12)	16	5,891	2,626	2,491	5,450	2,730	1,819	441	△ 103	671
コア業務純益(除く投資信託 解約損益)(16-7)	17	5,065	2,370	1,922	4,022	2,191	930	1,043	178	991
一般貸倒引当金繰入額(△)	18	△ 485	△ 125	△ 304	△ 44	280	△ 371	△ 440	△ 405	66
業務純益 (15-18)	19	5,724	2,536	2,357	5,747	1,529	3,364	△ 22	1,007	△ 1,006
不良債権処理額 (△)	20	2,035	1,090	583	740	△ 6	493	1,295	1,097	90
貸倒引当金戻入益	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-
償却債権取立益	22	70	-	70	157	6	150	△ 86	△ 6	△ 79
株式等関係損益	23	150	40	107	498	1,007	△ 477	△ 348	△ 967	585
金銭の信託運用損益	24	△ 498	△ 264	△ 233	△ 487	△ 267	△ 219	△ 11	2	△ 14
経常利益	25	2,872	1,173	1,230	5,081	2,060	2,379	△ 2,209	△ 886	△ 1,149
特別損益	26	△ 408	△ 226	△ 377	△ 781	△ 682	△ 347	373	456	△ 30
税金等調整前当期純利益 (税引前当期純利益)	27	2,464	947	852	4,300	1,378	2,031	△ 1,836	△ 430	△ 1,179
法人税等合計 (△)	28	1,142	546	444	497	△ 281	519	645	827	△ 74
親会社株主に帰属する当期純 利益 (当期純利益)	29	1,346	401	407	3,785	1,659	1,512	△ 2,438	△ 1,257	△ 1,104
与信関係費用 (△) (18+20-21-22)	30	1,479	965	208	538	267	△ 28	941	698	237

① 2019年11月公表の業績予想との比較

「フィデアホールディングス連結」

新型コロナウイルス感染症の拡がりを背景として金融市場の不安定な状況が続いたことを受けて、健全性維持を目的としたリスク性資産（株式、REITなど）の大幅なポジション圧縮（荘内銀行、北都銀行の合算で約400億円、簿価ベース）を積極的に進めました。この結果、2020年3月中に市場部門において売却損（国債等債券売却損、株式等売却損、金銭の信託運用損などの合計）約38億円を計上したことを主な要因として、経常利益は業績予想を24億27百万円下回りました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は業績予想を19億53百万円下回りました。

（なお、2020年4月10日に通期業績予想の下方修正を発表しております。修正後の業績予想は、経常利益25億円、親会社株主に帰属する当期純利益12億円としておりました。）

「フィデアホールディングス連結」

(単位：百万円)	2020年3月期 (実績)	業績予想(2019.11.11公表)	比較
経常利益	2,872	5,300	△ 2,427
親会社株主に帰属する当期純利益	1,346	3,300	△ 1,953

「ご参考 荘内銀行単体および北都銀行単体」

(単位：百万円)	荘内銀行 単体			北都銀行 単体		
	2020年3月期 (実績)	業績予想 (2019.11.11)	比較	2020年3月期 (実績)	業績予想 (2019.11.11)	比較
経常利益	1,173	2,500	△ 1,326	1,230	2,400	△ 1,169
当期純利益	401	1,500	△ 1,098	407	1,500	△ 1,092

② 資金利益

(単位：百万円)	2020年3月期 (a)			2019年3月期 (b)			増 減 (a-b)		
	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体
資金利益	28,982	15,480	13,714	29,976	16,238	13,942	△ 993	△ 757	△ 228
資金運用収益	29,756	16,010	13,951	31,360	17,052	14,539	△ 1,603	△ 1,041	△ 588
うち貸出金利息	19,998	10,614	9,591	20,978	11,315	9,895	△ 979	△ 700	△ 304
うち有価証券利息配当金	9,727	5,375	4,350	10,355	5,711	4,641	△ 627	△ 336	△ 291
うち投資信託解約損益	825	256	569	1,427	538	888	△ 601	△ 282	△ 319
資金調達費用	773	532	237	1,384	818	598	△ 610	△ 285	△ 360
うち預金等利息	461	300	160	749	456	292	△ 288	△ 155	△ 132

③ 役務取引等利益

(単位：百万円)	2020年3月期 (a)			2019年3月期 (b)			増 減 (a-b)		
	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体
役務取引等利益	4,591	1,338	2,218	5,048	1,585	2,414	△ 456	△ 246	△ 195
役務取引等収益	8,287	3,749	3,961	8,680	3,913	4,142	△ 393	△ 163	△ 181
うち投信関連手数料	1,006	539	467	914	456	457	92	83	9
うち保険関連手数料	1,588	673	915	2,075	1,011	1,063	△ 486	△ 338	△ 148
役務取引等費用	3,695	2,410	1,742	3,632	2,327	1,728	63	82	14

④ 有価証券関係損益

(単位：百万円)	2020年3月期 (a)			2019年3月期 (b)			増 減 (a-b)		
	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体
国債等債券損益	△ 652	△ 214	△ 438	252	△ 920	1,173	△ 905	706	△ 1,611
売却益	6,540	2,759	3,781	3,718	898	2,820	2,821	1,860	960
償還益	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売却損 (△)	7,192	2,973	4,219	3,466	1,818	1,647	3,726	1,154	2,571
償還損 (△)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
償却 (△)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株式等関係損益	150	40	107	498	1,007	△ 477	△ 348	△ 967	585
売却益	2,194	1,091	1,101	1,842	1,284	589	352	△ 193	511
売却損 (△)	1,978	1,002	975	1,342	276	1,066	635	726	△ 90
償却 (△)	65	47	18	0	-	0	65	47	17

⑤ 経費

(単位：百万円)	2020年3月期 (a)			2019年3月期 (b)			増 減 (a-b)		
	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体
経費	27,659	13,586	12,933	28,629	14,038	13,699	△ 969	△ 452	△ 765
人件費	14,474	6,233	5,830	15,070	6,624	6,209	△ 595	△ 390	△ 379
物件費	11,127	6,381	6,091	11,684	6,505	6,601	△ 556	△ 123	△ 509
税金	2,057	971	1,011	1,875	908	888	182	62	122

⑥ 与信関係費用

(単位：百万円)	2020年3月期 (a)			2019年3月期 (b)			増 減 (a-b)		
	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体
与信関係費用 (△)	1,479	965	208	538	267	△ 28	941	698	237
一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 485	△ 125	△ 304	△ 44	280	△ 371	△ 440	△ 405	66
不良債権処理額 (△)	2,035	1,090	583	740	△ 6	493	1,295	1,097	90
貸倒引当金戻入益	-	-	-	-	-	-	-	-	-
償却債権取立益	70	-	70	157	6	150	△ 86	△ 6	△ 79

## 2. 主要勘定の概況 (2行合算)

### ① 貸出金残高

2行合算の貸出金残高は、山形県内及び秋田県内の事業性貸出が前期末比85億円増加した一方で、消費者ローンや地方公共団体向け貸出の減少を主な要因として、前期末比231億円減少し1兆7,114億円となりました。

(単位：億円)	2020年3月期末 (a)			2019年3月期末 (b)			増 減 (a-b)		
	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体
貸出金残高	17,114	8,592	8,521	17,345	9,017	8,327	△ 231	△ 425	193
事業性貸出	6,467	3,061	3,406	6,580	3,143	3,437	△ 113	△ 82	△ 30
うち山形県秋田県内事業性貸出	5,074	2,257	2,817	4,989	2,250	2,738	85	6	78
消費者ローン	6,073	3,972	2,100	6,279	4,160	2,118	△ 205	△ 187	△ 17
地方公共団体向け貸出	4,075	1,558	2,516	4,237	1,714	2,523	△ 162	△ 155	△ 7
中央政府向け貸出	497	-	497	247	-	247	250	-	250

### ② 預金等残高 (譲渡性預金を含む)

2行合算の預金等残高は、前期末比49億円減少し2兆4,694億円となりました。荘内銀行は、公金預金や県外支店の個人預金を中心に減少いたしました。また、北都銀行は、個人預金を中心に増加いたしました。

(単位：億円)	2020年3月期末 (a)			2019年3月期末 (b)			増 減 (a-b)		
	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体
預金等残高	24,694	12,220	12,473	24,743	12,337	12,406	△ 49	△ 116	66
個人預金	18,127	9,052	9,075	18,120	9,142	8,977	7	△ 90	97
法人預金	5,087	2,536	2,551	5,075	2,515	2,560	12	21	△ 8
公金預金	1,389	572	816	1,460	623	836	△ 70	△ 50	△ 19
金融機関預金	89	59	29	88	56	32	0	3	△ 2

### ③ 預かり資産残高

2行合算の預かり資産残高は、投資信託や生命保険を中心に前期末比271億円減少し3,659億円となりました。

(単位：億円)	2020年3月期末 (a)			2019年3月期末 (b)			増 減 (a-b)		
	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体
預かり資産残高	3,659	1,744	1,914	3,930	1,943	1,986	△ 271	△ 199	△ 71
投資信託	659	349	309	787	415	371	△ 127	△ 65	△ 61
公共債 (国債等)	38	18	19	59	39	20	△ 21	△ 20	△ 1
生命保険	2,961	1,375	1,585	3,083	1,488	1,594	△ 121	△ 112	△ 8

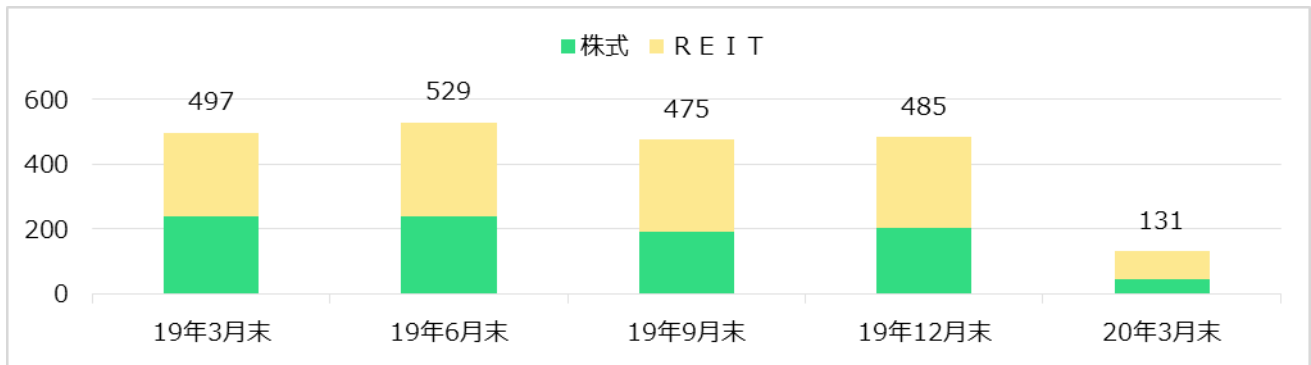


④ 有価証券残高

2行合算の有価証券残高は、金利リスクや収益性を勘案しながら運用資産の多様化を進める中で、国債の償還や新型コロナウイルス感染症拡大の影響を勘案しリスク性資産残高を圧縮したことなどから、前期末比106億円減少し7,391億円となりました。

(単位：億円)	2020年3月期末 (a)			2019年3月期末 (b)			増減 (a-b)		
	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体
有価証券残高	7,391	4,009	3,382	7,497	3,843	3,654	△ 106	165	△ 271
国債	1,215	751	464	1,655	834	821	△ 440	△ 83	△ 356
地方債	2,604	1,353	1,250	2,516	1,288	1,227	88	65	22
社債	1,010	419	590	874	293	581	135	126	9
株式	131	79	51	197	121	76	△ 66	△ 41	△ 24
その他の証券	2,430	1,404	1,025	2,253	1,305	947	176	99	77

※ リスク性資産のポジション推移 (株式 + REIT)



(注) グラフ中の株式及びREITは、ベア型投信等を勘案したネット運用額 (簿価ベース) として下記により算出しています。  
(上記残高表の中の株式及びその他の証券に含まれるREITとは定義が異なります。)

- ① 株式 = 純投資株式 + 政策投資株式 + ETF (株式型) - ベア型ETF + 国内株式型投信 - 国内株式ベア型投信 + デリバティブ (株式関連：想定元本) - ヘッジ対象株式簿価相当額
- ② REIT = REIT合計 - 私募REIT + ETF (東証REIT指数) + REIT型投信 - REITベア型投信 + デリバティブ (REIT関連：想定元本)

※ 有価証券の含み損益の状況 (その他有価証券の評価損益)

(単位：百万円)	2020年3月期末 (a) 2行合算	2019年3月期末 (b) 2行合算	増減 (a-b)
その他有価証券 評価損益	17,037	29,086	△ 12,048
株式	4,143	6,533	△ 2,389
債券	7,853	11,855	△ 4,002
その他	5,040	10,697	△ 5,656

(単位：百万円)	荘内銀行			北都銀行		
	2020年3月期末 (a)	2019年3月期末 (b)	増減 (a-b)	2020年3月期末 (a)	2019年3月期末 (b)	増減 (a-b)
その他有価証券 評価損益	13,099	19,738	△ 6,639	3,938	9,347	△ 5,409
株式	3,065	4,589	△ 1,523	1,077	1,943	△ 866
債券	4,674	6,980	△ 2,305	3,178	4,875	△ 1,696
その他	5,359	8,169	△ 2,810	△ 318	2,528	△ 2,846

### 3. 不良債権の状況 (2行合算)

2行合算の金融再生法開示債権残高は、破産更生債権及びこれらに準ずる債権を中心に前期末比21億81百万円減少し278億53百万円となりました。金融再生法開示債権比率は、前期末比0.11ポイント低下し1.58%となりました。

(単位：百万円)	2020年3月期末 (a)			2019年3月期末 (b)			増 減 (a-b)		
	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	2行合算	荘内銀行 単体	北都銀行 単体
金融再生法開示債権残高	27,853	19,765	8,088	30,035	21,615	8,419	△ 2,181	△ 1,850	△ 331
破産更生債権及びこれらに 準ずる債権	9,692	7,188	2,504	11,012	8,203	2,808	△ 1,319	△ 1,014	△ 304
危険債権	15,434	10,109	5,324	15,873	10,654	5,219	△ 439	△ 544	105
要管理債権	2,726	2,466	259	3,149	2,757	391	△ 422	△ 290	△ 131
金融再生法開示債権比率	1.58%	2.25%	0.92%	1.69%	2.35%	0.98%	△ 0.11%	△ 0.10%	△ 0.06%

### 4. 自己資本比率の状況

フィデアホールディングス連結の自己資本比率は、内部留保充実やリスクアセットコントロールに取り組む一方で、劣後ローンの期限前返済を主な要因として、前期末比0.24ポイント低下し9.26%となりました。

(単位：百万円)	2020年3月期末 (a)			2019年3月期末 (b)			増 減 (a-b)		
	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体	連 結	荘内銀行 単体	北都銀行 単体
自己資本比率 (A)÷(B)	9.26%	9.35%	10.40%	9.50%	9.98%	10.92%	△ 0.24%	△ 0.63%	△ 0.52%
自己資本の額 (A)	100,671	54,339	52,043	106,021	60,069	55,560	△ 5,350	△ 5,729	△ 3,517
コア資本に係る基礎項目	103,443	55,183	53,558	108,190	60,486	56,685	△ 4,747	△ 5,302	△ 3,127
コア資本に係る調整項目(△)	2,772	843	1,514	2,169	416	1,124	602	427	389
リスク・アセット (B)	1,086,915	580,829	500,347	1,115,536	601,769	508,638	△ 28,620	△ 20,939	△ 8,290

## 5. 業績予想

- 2021年3月期は、第4次中期経営計画のスタート年度として、トップライン収益力の強化と経費構造改革に引き続き取り組んでまいります。
- コンサルティング営業の徹底により、営業地盤における事業性貸出の拡大に取り組むとともに、融資取引を契機とした手数料収益の積み上げを図ります。また、銀行本部機能の一体化など統合シナジーの深掘りにより更なる経営効率化を実現してまいります。一方で、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を勘案し与信関係費用を見積もっているほか、前期にリスク性資産を大幅に圧縮した市場部門については、現在の有価証券ポートフォリオを前提としております。
- この結果、フィデアホールディングス連結の通期業績予想につきましては、経常利益23億円、親会社株主に帰属する当期純利益14億円としております。
- 普通株式の配当金につきましては、前期同様、1株当たり中間期3円、期末3円を予定しております。

### 「フィデアホールディングス連結」

(単位：億円)	2020年度 通期 業績予想 (a)	2019年度 通期 実績 (b)	前期比 (a-b)
業務粗利益	309	328	△ 19
うち資金利益	253	289	△ 36
うち役員取引等利益	48	45	3
うち国債等債券損益	1	△ 6	7
経費	274	276	△ 2
実質業務純益	34	52	△ 18
コア業務純益	33	58	△ 25
与信関係費用	24	14	10
株式等関係損益	4	1	3
経常利益	23	28	△ 5
親会社株主に帰属する当期純利益	14	13	1

### 「ご参考 荘内銀行単体および北都銀行単体」

(単位：百万円)	荘内銀行 単体	
	2020年度中間期	2020年度 通期
経常利益	750	900
当期純利益	450	550

(単位：百万円)	北都銀行 単体	
	2020年度中間期	2020年度 通期
経常利益	500	1,000
当期純利益	300	600

### ※ フィデアホールディングス 普通株式の1株当たり配当金

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
2020年3月期	3円00銭	3円00銭	6円00銭
2021年3月期	(予定)3円00銭	(予定)3円00銭	(予定)6円00銭

2020年3月期  
(2019年度)  
決算説明資料

フィデアホールディングス株式会社



2020年5月14日

【目 次】

I. 2020年3月期決算の概要		
1. 損益状況	.....	1～4
2. 業務純益	.....	5
3. 利鞘	.....	6～7
4. 有価証券関係損益	.....	8～9
5. 自己資本比率	.....	10
6. ROE	.....	11
7. OHR	.....	12
II. 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	.....	13～15
2. 貸倒引当金の状況	.....	16
3. 金融再生法開示債権の状況	.....	17～18
4. 自己査定結果と金融再生法に基づく開示債権・リスク管理債権との関係	.....	19～21
5. 業種別貸出状況	.....	22～24
6. 預金等、貸出金及び有価証券の状況		
ア. 預金等、貸出金及び有価証券の残高	.....	25～26
イ. 消費者ローン残高	.....	27
ウ. 中小企業等貸出金	.....	28
7. 投資信託、公共債及び生命保険の預かり残高	.....	29
8. 店舗数及び役職員数	.....	30
III. 有価証券の評価損益		
1. 有価証券の評価基準	.....	31
2. 評価損益	.....	31～32

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 利回り、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

I. 2020年3月期決算の概要

1. 損益状況

(1) フィデアHD【連結】

(単位：百万円)

		2019年度		2018年度
		2018年度比		
経常収益	1	50,864	1,980	48,883
業務粗利益	2	32,898	△ 1,433	34,332
(コア業務粗利益)	3	(33,551)	(△ 528)	(34,079)
資金利益	4	28,982	△ 993	29,976
役務取引等利益	5	4,591	△ 456	5,048
その他業務利益	6	△ 675	17	△ 692
(うち国債等債券損益)	7	(△ 652)	(△ 905)	(252)
経費	8	27,659	△ 969	28,629
実質業務純益	9	5,239	△ 463	5,702
コア業務純益	10	5,891	441	5,450
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	11	5,065	1,043	4,022
①一般貸倒引当金繰入額	12	△ 485	△ 440	△ 44
業務純益	13	5,724	△ 22	5,747
臨時損益	14	△ 2,851	△ 2,186	△ 665
②うち不良債権処理額	15	2,035	1,295	740
③うち貸倒引当金戻入益	16	—	—	—
④うち償却債権取立益	17	70	△ 86	157
うち株式等関係損益	18	150	△ 348	498
経常利益	19	2,872	△ 2,209	5,081
特別損益	20	△ 408	373	△ 781
税金等調整前当期純利益	21	2,464	△ 1,836	4,300
法人税、住民税及び事業税	22	460	△ 554	1,014
法人税等調整額	23	682	1,199	△ 517
法人税等合計	24	1,142	645	497
当期純利益	25	1,321	△ 2,481	3,802
非支配株主に帰属する当期純利益 又は当期純損失(△)	26	△ 25	△ 43	17
親会社株主に帰属する当期純利益	27	1,346	△ 2,438	3,785
与信関係費用(①+②-③-④)	28	1,479	941	538

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	1	6	△ 1	7
持分法適用会社数	2	—	—	—

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用(※)) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)  
 3. コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益  
 4. 業務純益 = 業務粗利益 - 経費 - 一般貸倒引当金繰入額  
 5. 実質業務純益 = 業務粗利益 - 経費  
 6. コア業務純益 = 業務粗利益 - 経費 - 国債等債券損益  
 (※) 2行合算【単体】及び子銀行【単体】の資金調達費用については、金銭の信託見合費用を控除しております。

(2) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

		2019年度		2018年度
				2018年度比
経常収益	1	46,980	840	46,139
業務粗利益	2	30,985	△ 1,555	32,540
(コア業務粗利益)	3	(31,637)	(△ 650)	(32,287)
国内業務粗利益	4	27,941	△ 5,280	33,222
(コア業務粗利益)	5	(30,708)	(△ 1,192)	(31,900)
資金利益	6	27,076	△ 994	28,070
役務取引等利益	7	3,558	△ 443	4,002
その他業務利益	8	△ 2,693	△ 3,842	1,148
国際業務粗利益	9	3,043	3,725	△ 681
(コア業務粗利益)	10	(929)	(541)	(387)
資金利益	11	2,118	8	2,110
役務取引等利益	12	△ 1	1	△ 2
その他業務利益	13	926	3,715	△ 2,789
経費	14	26,519	△ 1,218	27,737
人件費	15	12,063	△ 770	12,834
物件費	16	12,473	△ 632	13,106
税金	17	1,982	185	1,797
実質業務純益	18	4,465	△ 337	4,802
コア業務純益	19	5,118	567	4,550
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	20	4,292	1,169	3,122
①一般貸倒引当金繰入額	21	△ 429	△ 338	△ 91
業務純益	22	4,894	0	4,894
うち国債等債券損益	23	△ 652	△ 905	252
臨時損益	24	△ 2,490	△ 2,036	△ 454
②不良債権処理額	25	1,674	1,187	487
貸出金償却	26	—	△ 0	0
個別貸倒引当金繰入額	27	1,457	1,024	432
バルクセール売却損	28	—	△ 1	1
その他の不良債権処理額	29	217	165	52
③貸倒引当金戻入益	30	—	—	—
④償却債権取立益	31	70	△ 86	157
株式等関係損益	32	148	△ 381	530
株式等売却益	33	2,192	318	1,874
株式等売却損	34	1,978	635	1,342
株式等償却	35	65	65	0
退職給付費用 (臨時費用処理分)	36	75	△ 52	127
その他臨時損益	37	△ 960	△ 432	△ 527
経常利益	38	2,404	△ 2,035	4,439
特別損益	39	△ 603	425	△ 1,029
うち固定資産処分損益	40	△ 88	41	△ 130
固定資産処分益	41	69	49	20
固定資産処分損	42	158	7	150
うち固定資産減損損失	43	447	△ 452	899
税引前当期純利益	44	1,800	△ 1,609	3,409
法人税、住民税及び事業税	45	328	△ 515	844
法人税等調整額	46	662	1,268	△ 605
法人税等合計	47	991	752	238
当期純利益	48	809	△ 2,362	3,171
与信関係費用 (①+②-③-④)	49	1,174	936	238

(3) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：百万円)

		2019年度		2018年度
				2018年度比
経常収益	1	23,922	462	23,460
業務粗利益	2	15,998	149	15,848
(コア業務粗利益)	3	(16,212)	(△ 556)	(16,768)
国内業務粗利益	4	14,678	△ 1,580	16,259
(コア業務粗利益)	5	(15,708)	(△ 851)	(16,559)
資金利益	6	14,393	△ 680	15,073
役務取引等利益	7	1,335	△ 246	1,582
その他業務利益	8	△ 1,049	△ 652	△ 396
国際業務粗利益	9	1,319	1,730	△ 410
(コア業務粗利益)	10	(504)	(295)	(209)
資金利益	11	1,087	△ 77	1,164
役務取引等利益	12	3	0	3
その他業務利益	13	228	1,806	△ 1,578
経費	14	13,586	△ 452	14,038
人件費	15	6,233	△ 390	6,624
物件費	16	6,381	△ 123	6,505
税金	17	971	62	908
実質業務純益	18	2,411	602	1,809
コア業務純益	19	2,626	△ 103	2,730
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	20	2,370	178	2,191
①一般貸倒引当金繰入額	21	△ 125	△ 405	280
業務純益	22	2,536	1,007	1,529
うち国債等債券損益	23	△ 214	706	△ 920
臨時損益	24	△ 1,363	△ 1,893	530
②不良債権処理額	25	1,090	1,097	△ 6
貸出金償却	26	—	△ 0	0
個別貸倒引当金繰入額	27	982	1,005	△ 22
バルクセール売却損	28	—	△ 1	1
その他の不良債権処理額	29	108	93	14
③貸倒引当金戻入益	30	—	—	—
④償却債権取立益	31	—	△ 6	6
株式等関係損益	32	40	△ 967	1,007
株式等売却益	33	1,091	△ 193	1,284
株式等売却損	34	1,002	726	276
株式等償却	35	47	47	—
退職給付費用(臨時費用処理分)	36	70	57	12
その他臨時損益	37	△ 242	235	△ 477
経常利益	38	1,173	△ 886	2,060
特別損益	39	△ 226	456	△ 682
うち固定資産処分損益	40	△ 1	106	△ 107
固定資産処分益	41	68	59	8
固定資産処分損	42	69	△ 46	116
うち固定資産減損損失	43	157	△ 417	574
税引前当期純利益	44	947	△ 430	1,378
法人税、住民税及び事業税	45	153	△ 259	413
法人税等調整額	46	392	1,087	△ 694
法人税等合計	47	546	827	△ 281
当期純利益	48	401	△ 1,257	1,659
与信関係費用(①+②-③-④)	49	965	698	267



○ 北都銀行

(単位：百万円)

		2019年度		2018年度
		2018年度比		
経常収益	1	23,057	377	22,679
業務粗利益	2	14,986	△ 1,705	16,692
(コア業務粗利益)	3	(15,424)	(△ 94)	(15,519)
国内業務粗利益	4	13,262	△ 3,700	16,962
(コア業務粗利益)	5	(15,000)	(△ 340)	(15,341)
資金利益	6	12,682	△ 314	12,996
役務取引等利益	7	2,223	△ 196	2,420
その他業務利益	8	△ 1,643	△ 3,189	1,545
国際業務粗利益	9	1,724	1,994	△ 270
(コア業務粗利益)	10	(424)	(246)	(177)
資金利益	11	1,031	85	945
役務取引等利益	12	△ 4	1	△ 5
その他業務利益	13	697	1,908	△ 1,210
経費	14	12,933	△ 765	13,699
人件費	15	5,830	△ 379	6,209
物件費	16	6,091	△ 509	6,601
税金	17	1,011	122	888
実質業務純益	18	2,053	△ 939	2,993
コア業務純益	19	2,491	671	1,819
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	20	1,922	991	930
①一般貸倒引当金繰入額	21	△ 304	66	△ 371
業務純益	22	2,357	△ 1,006	3,364
うち国債等債券損益	23	△ 438	△ 1,611	1,173
臨時損益	24	△ 1,127	△ 142	△ 985
②不良債権処理額	25	583	90	493
貸出金償却	26	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	27	474	19	455
バルクセール売却損	28	—	—	—
その他の不良債権処理額	29	109	71	37
③貸倒引当金戻入益	30	—	—	—
④償却債権取立益	31	70	△ 79	150
株式等関係損益	32	107	585	△ 477
株式等売却益	33	1,101	511	589
株式等売却損	34	975	△ 90	1,066
株式等償却	35	18	17	0
退職給付費用(臨時費用処理分)	36	4	△ 110	114
その他臨時損益	37	△ 717	△ 667	△ 49
経常利益	38	1,230	△ 1,149	2,379
特別損益	39	△ 377	△ 30	△ 347
うち固定資産処分損益	40	△ 87	△ 64	△ 22
固定資産処分益	41	1	△ 10	11
固定資産処分損	42	88	54	34
うち固定資産減損損失	43	290	△ 34	324
税引前当期純利益	44	852	△ 1,179	2,031
法人税、住民税及び事業税	45	175	△ 255	430
法人税等調整額	46	269	180	88
法人税等合計	47	444	△ 74	519
当期純利益	48	407	△ 1,104	1,512
与信関係費用(①+②-③-④)	49	208	237	△ 28

2. 業務純益

(1) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2019年度	2018年度	
		2018年度比	
コア業務純益	5,118	567	4,550
職員一人当たり(千円)	3,451	635	2,815
実質業務純益	4,465	△ 337	4,802
職員一人当たり(千円)	3,011	38	2,972
業務純益	4,894	0	4,894
職員一人当たり(千円)	3,300	272	3,028

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：百万円)

	2019年度	2018年度	
		2018年度比	
コア業務純益	2,626	△ 103	2,730
職員一人当たり(千円)	3,549	144	3,404
実質業務純益	2,411	602	1,809
職員一人当たり(千円)	3,259	1,002	2,256
業務純益	2,536	1,007	1,529
職員一人当たり(千円)	3,428	1,520	1,907

○ 北都銀行

(単位：百万円)

	2019年度	2018年度	
		2018年度比	
コア業務純益	2,491	671	1,819
職員一人当たり(千円)	3,353	1,117	2,235
実質業務純益	2,053	△ 939	2,993
職員一人当たり(千円)	2,763	△ 913	3,676
業務純益	2,357	△ 1,006	3,364
職員一人当たり(千円)	3,173	△ 959	4,133

(注) 職員数は、「期中平均人員」を使用しております。

3. 利鞘

(1) 2行合算【単体】

① 全体

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
資金運用利回 (A)	1.18	△ 0.05	1.23
貸出金利回	1.17	△ 0.05	1.22
有価証券利回	1.28	△ 0.14	1.42
資金調達原価 (B)	1.06	△ 0.06	1.12
預金等利回	0.01	△ 0.01	0.02
外部負債利回	△ 0.01	△ 0.56	0.55
総資金利鞘 (A) - (B)	0.12	0.01	0.11

〈参考〉貸出金利回には、北都銀行の中央政府（財務省特別会計）向け貸出金（金利 0.00%）を含んでおります。当該貸出金を除いた場合の貸出金利回は2019年度が1.20%、2018年度が1.22%であります。荘内銀行は、当該貸出金はありません。

② 国内業務部門

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
資金運用利回 (A)	1.10	△ 0.04	1.14
貸出金利回	1.17	△ 0.05	1.22
有価証券利回	1.12	△ 0.12	1.24
資金調達原価 (B)	1.03	△ 0.05	1.08
預金等利回	0.01	△ 0.01	0.02
外部負債利回	△ 0.02	△ 0.57	0.55
総資金利鞘 (A) - (B)	0.07	0.01	0.06

〈参考〉貸出金利回には、北都銀行の中央政府（財務省特別会計）向け貸出金（金利 0.00%）を含んでおります。当該貸出金を除いた場合の貸出金利回は2019年度が1.20%、2018年度が1.22%であります。荘内銀行は、当該貸出金はありません。

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

① 全体

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
資金運用利回 (A)	1.24	△ 0.05	1.29
貸出金利回	1.21	△ 0.01	1.22
有価証券利回	1.36	△ 0.16	1.52
資金調達原価 (B)	1.09	△ 0.03	1.12
預金等利回	0.02	△ 0.01	0.03
外部負債利回	△ 0.01	△ 0.43	0.42
総資金利鞘 (A) - (B)	0.15	△ 0.02	0.17

② 国内業務部門

(単位：%)

	2019年度	2018年度	
		2018年度比	
資金運用利回 (A)	1.16	△ 0.03	1.19
貸出金利回	1.21	△ 0.01	1.22
有価証券利回	1.19	△ 0.14	1.33
資金調達原価 (B)	1.04	△ 0.01	1.05
預金等利回	0.02	△ 0.01	0.03
外部負債利回	△ 0.01	△ 0.43	0.42
総資金利鞘 (A) - (B)	0.12	△ 0.02	0.14

○ 北都銀行

① 全体

(単位：%)

	2019年度	2018年度	
		2018年度比	
資金運用利回 (A)	1.10	△ 0.06	1.16
貸出金利回	1.12	△ 0.10	1.22
有価証券利回	1.20	△ 0.12	1.32
資金調達原価 (B)	1.02	△ 0.10	1.12
預金等利回	0.01	△ 0.01	0.02
外部負債利回	△ 0.04	△ 1.48	1.44
総資金利鞘 (A) - (B)	0.08	0.04	0.04

〈参考〉貸出金利回には、中央政府（財務省特別会計）向け貸出金（金利0.00%）を含んでおります。当該貸出金を除いた貸出金利回は2019年度が1.18%、2018年度が1.23%であります。

② 国内業務部門

(単位：%)

	2019年度	2018年度	
		2018年度比	
資金運用利回 (A)	1.03	△ 0.04	1.07
貸出金利回	1.12	△ 0.10	1.22
有価証券利回	1.03	△ 0.12	1.15
資金調達原価 (B)	1.02	△ 0.08	1.10
預金等利回	0.01	△ 0.01	0.02
外部負債利回	△ 0.04	△ 1.48	1.44
総資金利鞘 (A) - (B)	0.01	0.04	△ 0.03

〈参考〉貸出金利回には、中央政府（財務省特別会計）向け貸出金（金利0.00%）を含んでおります。当該貸出金を除いた貸出金利回は2019年度が1.18%、2018年度が1.23%であります。

(注) 1. 「国内業務部門」とは、本邦店の円建諸取引であります。  
 2. 「外部負債」 = コールマネー + 売渡手形 + 借入金

4. 有価証券関係損益

(1) フィデアHD【連結】

(単位：百万円)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
国債等債券損(△)益	△ 652	△ 905	252
売却益	6,540	2,821	3,718
償還益	—	—	—
売却損	7,192	3,726	3,466
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損(△)益	150	△ 348	498
売却益	2,194	352	1,842
売却損	1,978	635	1,342
償却	65	65	0

(2) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
国債等債券損(△)益	△ 652	△ 905	252
売却益	6,540	2,821	3,718
償還益	—	—	—
売却損	7,192	3,726	3,466
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損(△)益	148	△ 381	530
売却益	2,192	318	1,874
売却損	1,978	635	1,342
償却	65	65	0

(3) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：百万円)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
国債等債券損(△)益	△ 214	706	△ 920
売却益	2,759	1,860	898
償還益	—	—	—
売却損	2,973	1,154	1,818
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損(△)益	40	△ 967	1,007
売却益	1,091	△ 193	1,284
売却損	1,002	726	276
償却	47	47	—

○ 北都銀行

(単位：百万円)

	2019年度	2018年度比	2018年度
	国債等債券損(△)益	△ 438	△ 1,611
売却益	3,781	960	2,820
償還益	—	—	—
売却損	4,219	2,571	1,647
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損(△)益	107	585	△ 477
売却益	1,101	511	589
売却損	975	△ 90	1,066
償却	18	17	0

5. 自己資本比率 (国内基準)

(1) フィデアHD【連結】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	【速報値】	2019年9月末比		
(1) 連結自己資本比率 (2) ÷ (3)	9.26%	0.08%	9.18%	9.50%
(2) 連結における自己資本の額	100,671	△ 1,586	102,257	106,021
(3) リスク・アセットの額	1,086,915	△ 25,987	1,112,903	1,115,536
(4) 連結総所要自己資本額 (3) × 4%	43,476	△ 1,039	44,516	44,621

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	【速報値】	2019年9月末比		
(1) 単体自己資本比率 (2) ÷ (3)	9.35%	△ 0.03%	9.38%	9.98%
(2) 単体における自己資本の額	54,339	△ 993	55,333	60,069
(3) リスク・アセットの額	580,829	△ 8,834	589,663	601,769
(4) 単体総所要自己資本額 (3) × 4%	23,233	△ 353	23,586	24,070

○ 北都銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
	【速報値】	2019年9月末比		
(1) 単体自己資本比率 (2) ÷ (3)	10.40%	0.09%	10.31%	10.92%
(2) 単体における自己資本の額	52,043	△ 1,284	53,327	55,560
(3) リスク・アセットの額	500,347	△ 16,673	517,021	508,638
(4) 単体総所要自己資本額 (3) × 4%	20,013	△ 666	20,680	20,345

6. ROE

(1) 2行合算【単体】

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
コア業務純益ベース	4.14	0.54	3.60
実質業務純益ベース	3.61	△ 0.19	3.80
業務純益ベース	3.95	0.08	3.87
当期純利益ベース	0.65	△ 1.85	2.50

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
コア業務純益ベース	3.99	△ 0.06	4.05
実質業務純益ベース	3.67	0.99	2.68
業務純益ベース	3.86	1.59	2.27
当期純利益ベース	0.61	△ 1.85	2.46

○ 北都銀行

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
コア業務純益ベース	4.30	1.22	3.08
実質業務純益ベース	3.54	△ 1.53	5.07
業務純益ベース	4.07	△ 1.62	5.69
当期純利益ベース	0.70	△ 1.86	2.56

(注) 1. 純資産平均残高は「(期首純資産の部+期末純資産の部) ÷ 2」を使用しております。

2. ROE = 「各種利益 ÷ 純資産平均残高 × 100」



7. OHR

(1) フィデアHD【連結】

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
コア業務粗利益ベース	82.43	△ 1.57	84.00
業務粗利益ベース	84.07	0.69	83.38

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
コア業務粗利益ベース	83.79	0.08	83.71
業務粗利益ベース	84.92	△ 3.66	88.58

○ 北都銀行

(単位：%)

	2019年度		2018年度
		2018年度比	
コア業務粗利益ベース	83.84	△ 4.43	88.27
業務粗利益ベース	86.29	4.23	82.06

(注) OHR = 「経費 (除く臨時費用分) ÷ 各種粗利益 × 100」

Ⅱ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

(1) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
			2019年9月末比	2019年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	1,058	△ 92	△ 263	1,151	1,322
	延滞債権額	23,628	564	△ 1,650	23,064	25,279
	3カ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	2,726	△ 309	△ 422	3,035	3,149
	合計	27,413	162	△ 2,336	27,251	29,750
貸出金残高(末残)		1,711,416	△ 6,663	△ 23,140	1,718,079	1,734,556

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	0.00	△ 0.01	0.06	0.07
	延滞債権額	1.38	0.04	△ 0.07	1.34	1.45
	3カ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.15	△ 0.02	△ 0.03	0.17	0.18
	合計	1.60	0.02	△ 0.11	1.58	1.71

〈参考〉

※ 荘内銀行は、部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の2行合算のリスク管理債権額等は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2020年3月末		
	部分直接償却後	部分直接償却前	比較
リスク管理債権額	25,003	27,413	△ 2,410
貸出金残高(末残)	1,709,006	1,711,416	△ 2,410
貸出金残高比	1.46%	1.60%	△ 0.14%

「部分直接償却」とは、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等による回収が可能と認められる額を控除した残額(Ⅳ分類金額)を貸倒償却として債権額から直接減額することです。

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

※ 部分直接償却…実施しておりません。

※ 未収利息不計上基準…自己査定基準

自己査定における破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先に対する未収利息を資産不計上としております。

(単位：百万円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019年9月末比	2019年3月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	712	△ 56	△ 49	768	761
	延滞債権額	16,173	360	△ 1,660	15,813	17,834
	3カ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	2,466	△ 192	△ 290	2,658	2,757
	合計	19,352	111	△ 2,000	19,240	21,353

貸出金残高(末残)	859,252	△ 7,264	△ 42,529	866,516	901,782
-----------	---------	---------	----------	---------	---------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.08	0.00	0.00	0.08	0.08
	延滞債権額	1.88	0.06	△ 0.09	1.82	1.97
	3カ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.28	△ 0.02	△ 0.02	0.30	0.30
	合計	2.25	0.03	△ 0.11	2.22	2.36

(参考)

※ 荘内銀行は、部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合のリスク管理債権額等は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2020年3月末		
	部分直接償却後	部分直接償却前	比較
リスク管理債権額	16,942	19,352	△ 2,410
貸出金残高(末残)	856,842	859,252	△ 2,410
貸出金残高比	1.97%	2.25%	△ 0.28%

○ 北都銀行

※ 部分直接償却…実施しております。

※ 未収利息不計上基準…自己査定基準

自己査定における破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先に対する未収利息を資産不計上としております。

(単位：百万円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
			2019年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	346	△ 36	△ 214	382	560
	延滞債権額	7,454	203	10	7,251	7,444
	3カ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	259	△ 117	△ 131	376	391
	合計	8,060	50	△ 336	8,010	8,396

貸出金残高(末残)	852,163	601	19,388	851,562	832,774
-----------	---------	-----	--------	---------	---------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	0.00	△ 0.02	0.04	0.06
	延滞債権額	0.87	0.02	△ 0.02	0.85	0.89
	3カ月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.03	△ 0.01	△ 0.01	0.04	0.04
	合計	0.94	0.00	△ 0.06	0.94	1.00

2. 貸倒引当金の状況

(1) フィデアHD【連結】

(単位：百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸倒引当金	12,461	323	△ 1,848	12,137	14,310
一般貸倒引当金	4,826	△ 272	△ 476	5,099	5,302
個別貸倒引当金	7,635	596	△ 1,371	7,038	9,007

(2) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸倒引当金	10,550	435	△ 1,792	10,115	12,343
一般貸倒引当金	4,074	△ 217	△ 429	4,291	4,504
個別貸倒引当金	6,476	652	△ 1,363	5,824	7,839

(3) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸倒引当金	5,823	549	△ 1,360	5,274	7,183
一般貸倒引当金	1,745	△ 87	△ 125	1,832	1,870
個別貸倒引当金	4,078	636	△ 1,235	3,442	5,313

○ 北都銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸倒引当金	4,727	△ 113	△ 432	4,841	5,159
一般貸倒引当金	2,329	△ 130	△ 304	2,459	2,634
個別貸倒引当金	2,397	16	△ 127	2,381	2,525

(注) 特定海外債権引当勘定、特定債務者支援引当金及び債権売却損失引当金は、該当ありません。

3. 金融再生法開示債権の状況

(1) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,692	1,548	△ 1,319	8,144	11,012
危険債権	15,434	△ 1,137	△ 439	16,572	15,873
要管理債権	2,726	△ 309	△ 422	3,035	3,149
小計 (A)	27,853	101	△ 2,181	27,752	30,035
正常債権	1,724,928	△ 5,976	△ 17,336	1,730,904	1,742,264
総与信 (B)	1,752,781	△ 5,875	△ 19,517	1,758,656	1,772,299
総与信に占める割合 (A) ÷ (B)	1.58%	0.01%	△ 0.11%	1.57%	1.69%

〈参考〉金融再生法開示債権の保全内訳 (2020年3月末)

(単位：百万円)

	債権額 (C)	保全額 (D)		保全率 (D) ÷ (C)	
		担保保証等	貸倒引当金		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,692	9,692	5,423	4,269	100.00%
危険債権	15,434	13,697	11,490	2,207	88.74%
要管理債権	2,726	1,741	1,107	634	63.88%
小計 (A)	27,853	25,131	18,020	7,111	90.22%

〈参考〉

※ 荘内銀行は部分直接償却を実施していませんが、実施した場合の2行合算の金融再生法開示債権額等は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2020年3月末		
	部分直接償却後	部分直接償却前	比較
金融再生法開示債権	25,341	27,853	△ 2,511
総与信	1,750,269	1,752,781	△ 2,511
総与信に占める割合	1.44%	1.58%	△ 0.14%

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,188	1,863	△ 1,014	5,324	8,203
危険債権	10,109	△ 1,626	△ 544	11,736	10,654
要管理債権	2,466	△ 192	△ 290	2,658	2,757
小計 (A)	19,765	45	△ 1,850	19,719	21,615
正常債権	858,378	△ 6,329	△ 38,935	864,707	897,314
総与信 (B)	878,143	△ 6,284	△ 40,785	884,427	918,929
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.25%	0.03%	△ 0.10%	2.22%	2.35%

〈参考〉金融再生法開示債権の保全内訳 (2020年3月末)

(単位：百万円)

	債権額 (C)	保全額 (D)	保全率 (D)÷(C)		
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,188	7,188	4,198	2,990	100.00%
危険債権	10,109	8,811	7,723	1,088	87.15%
要管理債権	2,466	1,584	963	621	64.24%
小計 (A)	19,765	17,584	12,885	4,699	88.96%

〈参考〉

※ 荘内銀行は、部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の金融再生法開示債権額等は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2020年3月末		
	部分直接償却後	部分直接償却前	比較
金融再生法開示債権	17,253	19,765	△ 2,511
総与信	875,631	878,143	△ 2,511
総与信に占める割合	1.97%	2.25%	△ 0.28%

○ 北都銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,504	△ 315	△ 304	2,819	2,808
危険債権	5,324	488	105	4,836	5,219
要管理債権	259	△ 117	△ 131	376	391
小計 (A)	8,088	55	△ 331	8,032	8,419
正常債権	866,549	353	21,599	866,196	844,950
総与信 (B)	874,638	409	21,268	874,228	853,369
総与信に占める割合 (A)÷(B)	0.92%	0.01%	△ 0.06%	0.91%	0.98%

〈参考〉金融再生法開示債権の保全内訳 (2020年3月末)

(単位：百万円)

	債権額 (C)	保全額 (D)	保全率 (D)÷(C)		
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,504	2,504	1,225	1,278	100.00%
危険債権	5,324	4,885	3,766	1,119	91.76%
要管理債権	259	156	143	13	60.41%
小計 (A)	8,088	7,546	5,135	2,411	93.30%

4. 自己査定結果と金融再生法に基づく開示債権・リスク管理債権との関係

(1) 2行合算【単体】

(2020年3月末)

(単位：百万円)

自己査定結果 ※償却後						金融再生法に基づく開示債権					リスク管理債権	
区 分	与信残高	分 類				区 分	与信残高	保全額		保全率	区分	残高
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類			担保 保証等	貸倒 引当金			
破綻先	1,061	771	290	— (212)	— (505)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	9,692	5,423	4,269	100.00%	破綻先債権	1,058
実質破綻先	8,631	5,992	2,638	— (1,545)	— (2,006)						貸出金以外の債権	
破綻懸念先	15,434	10,388	3,308	1,736 (2,207)		危険債権	15,434	11,490	2,207	88.74%	貸出金以外の債権	
要注意先	110,149	45,143	65,005			要管理債権	2,726	1,107	634	63.88%	3カ月以上延滞債権	—
										90.22%	貸出条件緩和債権	2,726
正常先	1,617,505	1,617,505				正常債権	1,724,928					
総与信額	1,752,781	1,679,801	71,243	1,736	—	総与信額	1,752,781				貸出金残高	1,711,416
						開示債権額	27,853				開示債権額	27,413
						総与信に 占める割合	1.58%				貸出金に 占める割合	1.60%



(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(2020年3月末)

(単位：百万円)

自己査定結果 ※償却後						金融再生法に基づく開示債権					リスク管理債権	
区 分	与信残高	分 類				区 分	与信残高	保全額		保全率	区 分	残高
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類			担保 保証等	貸倒 引当金			
破綻先	712	553	158	— (29)	— (505)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	7,188	4,198	2,990	100.00%	破綻先債権	712
実質破綻先	6,476	4,605	1,870	— (449)	— (2,006)						貸出金以外の債権	
破綻懸念先	10,109	6,373	2,437	1,298 (1,088)		危険債権	10,109	7,723	1,088	87.15%	貸出金以外の債権	
要注意先	54,112	21,723	32,389			要管理債権	2,466	963	621	64.24%	3カ月以上延滞債権	—
											貸出条件緩和債権	2,466
正常先	806,732	806,732				正常債権	858,378			88.96%		
総与信額	878,143	839,988	36,856	1,298	—	総与信額	878,143				貸出金残高	859,252
						開示債権額	19,765				開示債権額	19,352
						総与信に 占める割合	2.25%				貸出金に 占める割合	2.25%

○ 北都銀行

(2020年3月末)

(単位：百万円)

自己査定結果 ※償却後						金融再生法に基づく開示債権					リスク管理債権		
区 分	与信残高	分 類				区 分	与信残高	保全額		保全率	区 分	残高	
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類			担保保証等	貸倒引当金				破綻先債権
破綻先	349	217	131	— (182)	— (—)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	2,504	1,225	1,278	100.00%	破綻先債権	346	
実質破綻先	2,154	1,387	767	— (1,096)	— (—)						貸出金以外の債権	延滞債権	7,454
破綻懸念先	5,324	4,015	870	438 (1,119)		危険債権	5,324	3,766	1,119	91.76%	貸出金以外の債権	3カ月以上延滞債権	—
要注意先	56,037	23,420	32,616			要管理債権	259	143	13	60.41%	貸出条件緩和債権	259	
正常先	810,772	810,772				正常債権	866,549			93.30%			
総与信額	874,638	839,812	34,386	438	—	総与信額	874,638				貸出金残高	852,163	
						開示債権額	8,088				開示債権額	8,060	
						総与信に 占める割合	0.92%				貸出金に 占める割合	0.94%	

(注) 自己査定結果におけるⅢ・Ⅳ分類の( )内は分類額に対する引当額。引当額は非分類に計上。

5. 業種別貸出状況

(1) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年3月末	2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,711,416	△ 6,663	△ 23,140	1,718,079	1,734,556
製造業	103,139	1,677	△ 434	101,462	103,573
農業, 林業	3,721	311	769	3,410	2,952
漁業	116	△ 21	△ 15	137	131
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,901	△ 36	△ 193	1,937	2,094
建設業	61,534	4,109	△ 109	57,425	61,643
電気・ガス・熱供給・水道業	84,255	1,620	4,547	82,635	79,708
情報通信業	6,808	567	958	6,241	5,850
運輸業, 郵便業	17,188	71	△ 14	17,117	17,202
卸売業, 小売業	84,351	△ 3,034	△ 1,587	87,385	85,938
金融業, 保険業	53,611	△ 7,269	△ 17,804	60,880	71,415
不動産業, 物品賃貸業	108,756	3,413	3,890	105,343	104,866
学術研究, 専門・技術サービス業	6,058	282	574	5,776	5,484
宿泊業, 飲食サービス業	19,460	686	△ 1,363	18,774	20,823
生活関連サービス業, 娯楽業	15,155	△ 854	△ 339	16,009	15,494
教育, 学習支援業	4,269	△ 180	136	4,449	4,133
医療・福祉	50,587	440	1,391	50,147	49,196
その他のサービス	34,075	99	△ 1,410	33,976	35,485
地方公共団体	407,511	△ 4,128	△ 16,286	411,639	423,797
その他	648,908	△ 4,418	4,144	653,326	644,764

(注) 業種別の内訳「その他」には、中央政府(財務省特別会計)向け貸出金(2020年3月末は49,759百万円、2019年9月末は43,251百万円、2019年3月末は24,754百万円)が含まれております。

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	859,252	△ 7,264	△ 42,529	901,782
製造業	47,324	3,127	3,508	43,816
農業, 林業	1,995	328	489	1,506
漁業	6	△ 15	2	4
鉱業, 採石業, 砂利採取業	101	5	△ 16	117
建設業	28,097	1,800	△ 2,247	30,344
電気・ガス・熱供給・水道業	27,993	533	264	27,729
情報通信業	2,478	890	956	1,522
運輸業, 郵便業	8,015	△ 29	163	7,852
卸売業, 小売業	34,988	644	379	34,609
金融業, 保険業	42,238	△ 1,104	△ 10,494	52,732
不動産業, 物品賃貸業	55,907	1,113	1,834	54,073
学術研究, 専門・技術サービス業	471	△ 117	△ 127	598
宿泊業, 飲食サービス業	8,077	172	△ 2,116	10,193
生活関連サービス業, 娯楽業	5,439	314	△ 61	5,500
教育, 学習支援業	3,580	△ 143	173	3,407
医療・福祉	17,157	520	515	16,642
その他のサービス	23,076	802	△ 233	23,309
地方公共団体	155,876	△ 6,916	△ 15,536	171,412
その他	396,423	△ 9,189	△ 19,983	416,406

(注) 中央政府向け貸出金はありません。

○ 北都銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		2019年3月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	852,163	601	19,388	832,774
製造業	55,814	△ 1,449	△ 3,941	59,756
農業, 林業	1,725	△ 17	279	1,445
漁業	110	△ 5	△ 16	126
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,799	△ 41	△ 177	1,976
建設業	33,436	2,309	2,137	31,299
電気・ガス・熱供給・水道業	56,262	1,086	4,283	51,978
情報通信業	4,330	△ 322	2	4,327
運輸業, 郵便業	9,173	100	△ 176	9,350
卸売業, 小売業	49,363	△ 3,677	△ 1,966	51,329
金融業, 保険業	11,373	△ 6,164	△ 7,309	18,682
不動産業, 物品賃貸業	52,849	2,300	2,056	50,792
学術研究, 専門・技術サービス業	5,587	399	701	4,885
宿泊業, 飲食サービス業	11,383	514	753	10,629
生活関連サービス業, 娯楽業	9,716	△ 1,167	△ 277	9,993
教育, 学習支援業	688	△ 37	△ 37	726
医療・福祉	33,430	△ 79	876	32,553
その他のサービス	10,998	△ 703	△ 1,176	12,175
地方公共団体	251,634	2,787	△ 750	252,384
その他	252,485	4,771	24,126	228,358

(注) 業種別の内訳「その他」には、中央政府(財務省特別会計)向け貸出金(2020年3月末は49,759百万円、2019年9月末は43,251百万円、2019年3月末は24,754百万円)が含まれております。

6. 預金等、貸出金及び有価証券の状況

ア. 預金等、貸出金及び有価証券の残高

(1) 2行合算【単体】

① 末残

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
預金等	2,469,433	△ 23,017 △ 0.92%	2,492,450	2,474,377
うち個人預金	1,812,732	3,521 0.19%	1,809,211	1,812,006
貸出金	1,711,416	△ 6,663 △ 0.38%	1,718,079	1,734,556
有価証券	739,176	△ 28,298 △ 3.68%	767,474	749,789

② 平均残高

(単位：百万円)

	2019年度		2019年9月期	2018年度
		2019年9月期比		
預金等	2,509,994	△ 9,402 △ 0.37%	2,519,397	2,536,790
貸出金	1,729,256	△ 5,999 △ 0.34%	1,735,255	1,735,212
有価証券	754,315	6,422 0.85%	747,893	724,735

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

① 末残

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
預金等	1,222,087	△ 451 △ 0.03%	1,222,538	1,233,707
うち個人預金	905,207	△ 3,216 △ 0.35%	908,423	914,224
貸出金	859,252	△ 7,264 △ 0.83%	866,516	901,782
有価証券	400,924	3,391 0.85%	397,532	384,352

② 平均残高

(単位：百万円)

	2019年度		2019年9月期	2018年度
		2019年9月期比		
預金等	1,236,096	△ 6,652 △ 0.53%	1,242,748	1,269,494
貸出金	874,178	△ 9,562 △ 1.08%	883,741	924,374
有価証券	393,377	5,382 1.38%	387,994	375,328

○ 北都銀行

① 未残

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
預金等	1,247,345	△ 22,566 △ 1.77%	1,269,912	1,240,670
うち個人預金	907,525	6,738 0.74%	900,787	897,782
貸出金	852,163	601 0.07%	851,562	832,774
有価証券	338,251	△ 31,690 △ 8.56%	369,942	365,437

② 平均残高

(単位：百万円)

	2019年度		2019年9月期	2018年度
		2019年9月期比		
預金等	1,273,897	△ 2,750 △ 0.21%	1,276,648	1,267,295
貸出金	855,077	3,563 0.41%	851,513	810,838
有価証券	360,938	1,039 0.28%	359,898	349,406

(注) 1. 預金等＝預金＋譲渡性預金

2. 「① 未残」の「2019年9月末比」、「2019年3月末比」欄の上段は増減額、下段は増減率であります。

3. 「② 平均残高」の「2019年9月期比」、「2018年度比」欄の上段は増減額、下段は増減率であります。

イ. 消費者ローン残高

(1) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末		2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
消費者ローン残高	607,351	△ 11,017	△ 20,554	618,369	627,906
(貸出金に占める消費者ローンの割合)	(35.48%)	(△ 0.51%)	(△ 0.71%)	(35.99%)	(36.19%)
住宅ローン残高	538,556	△ 10,386	△ 20,171	548,942	558,728
その他ローン残高	68,795	△ 631	△ 382	69,427	69,178

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末		2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
消費者ローン残高	397,258	△ 8,930	△ 18,774	406,189	416,032
(貸出金に占める消費者ローンの割合)	(46.23%)	(△ 0.64%)	(0.10%)	(46.87%)	(46.13%)
住宅ローン残高	367,342	△ 8,615	△ 18,891	375,957	386,233
その他ローン残高	29,916	△ 314	117	30,231	29,799

○ 北都銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末		2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
消費者ローン残高	210,093	△ 2,087	△ 1,780	212,180	211,873
(貸出金に占める消費者ローンの割合)	(24.65%)	(△ 0.26%)	(△ 0.79%)	(24.91%)	(25.44%)
住宅ローン残高	171,214	△ 1,770	△ 1,280	172,984	172,494
その他ローン残高	38,879	△ 316	△ 499	39,195	39,378



ウ. 中小企業等貸出金

(1) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	1,145,821	△ 4,325	1,150,146	1,162,369
総貸出金残高 (B)	1,711,416	△ 6,663	1,718,079	1,734,556
中小企業等貸出金比率 (A)÷(B)	66.95%	0.01%	66.94%	67.01%

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	634,525	△ 482	635,007	654,911
総貸出金残高 (B)	859,252	△ 7,264	866,516	901,782
中小企業等貸出金比率 (A)÷(B)	73.84%	0.56%	73.28%	72.62%

○ 北都銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	511,296	△ 3,843	515,139	507,458
総貸出金残高 (B)	852,163	601	851,562	832,774
中小企業等貸出金比率 (A)÷(B)	59.99%	△ 0.50%	60.49%	60.93%

7. 投資信託、公共債及び生命保険の預かり残高

(1) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
投資信託	65,978	△ 12,090	78,068	78,753
公共債(国債等)	3,812	△ 586	4,399	5,975
生命保険	296,140	△ 8,548	304,688	308,310

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
投資信託	34,986	△ 6,378	41,365	41,575
公共債(国債等)	1,860	△ 502	2,363	3,902
生命保険	137,591	△ 7,471	145,063	148,873

○ 北都銀行

(単位：百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
投資信託	30,991	△ 5,711	36,703	37,177
公共債(国債等)	1,951	△ 84	2,035	2,072
生命保険	158,549	△ 1,076	159,625	159,436

- (注) 1. 生命保険は、期末有効契約に係る累計受入保険料を記載しております。  
 2. 2020年3月末、2019年9月末、2019年3月末の生命保険には「養老保険」を含めております。

8. 店舗数及び役職員数

(1) 2行合算【単体】

(単位：店、人)

	2020年3月末		2019年9月末		2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
店舗数	172 (128)	— (△ 12)	— (△ 14)	172 (140)	172 (142)
役員数	28	—	△ 2	28	30
職員数	1,441	△ 51	△ 122	1,492	1,563

(2) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：店、人)

	2020年3月末		2019年9月末		2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
店舗数	87 (63)	— (△ 4)	— (△ 4)	87 (67)	87 (67)
役員数	14	—	△ 1	14	15
職員数	725	△ 17	△ 48	742	773

○ 北都銀行

(単位：店、人)

	2020年3月末		2019年9月末		2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
店舗数	85 (65)	— (△ 8)	— (△ 10)	85 (73)	85 (75)
役員数	14	—	△ 1	14	15
職員数	716	△ 34	△ 74	750	790

- (注) 1. 期末時点における店舗数及び人員数を記載しております。  
 2. 店舗数について、( ) 内にブランチ・イン・ブランチ方式(1つの店舗内で複数の支店が営業する方式)による統合店を除いた店舗数を記載しております。  
 3. 執行役員は、職員数に含めております。

Ⅲ. 有価証券の評価損益

1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

（注）「その他有価証券」中の株式については、連結会計年度（事業年度）末前1カ月の平均時価に基づいております。

〈参考〉「金銭の信託」中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の金銭の信託	償却原価法
その他の金銭の信託	時価法（評価差額を全部純資産直入）

2. 評価損益

(1) フィデアHD【連結】

（単位：百万円）

		2020年3月末					2019年9月末	2019年3月末
		評価損益				評価益	評価損	評価損益
		2019年9月末比	2019年3月末比	評価益	評価損			
合 計	満期保有目的有価証券	—	—	—	—	—	—	—
	その他有価証券	17,067	△ 20,231	△ 12,065	27,003	9,936	37,298	29,133
	株 式	4,173	△ 1,605	△ 2,406	4,738	565	5,778	6,580
	債 券	7,853	△ 4,418	△ 4,002	8,869	1,015	12,271	11,855
	その他	5,040	△ 14,207	△ 5,656	13,395	8,354	19,248	10,697
	合 計	17,067	△ 20,231	△ 12,065	27,003	9,936	37,298	29,133
	株 式	4,173	△ 1,605	△ 2,406	4,738	565	5,778	6,580
	債 券	7,853	△ 4,418	△ 4,002	8,869	1,015	12,271	11,855
	その他	5,040	△ 14,207	△ 5,656	13,395	8,354	19,248	10,697

(2) 2行合算【単体】

（単位：百万円）

		2020年3月末					2019年9月末	2019年3月末
		評価損益				評価益	評価損	評価損益
		2019年9月末比	2019年3月末比	評価益	評価損			
合 計	満期保有目的有価証券	—	—	—	—	—	—	—
	その他有価証券	17,037	△ 20,221	△ 12,048	26,973	9,936	37,258	29,086
	株 式	4,143	△ 1,595	△ 2,389	4,708	565	5,738	6,533
	債 券	7,853	△ 4,418	△ 4,002	8,869	1,015	12,271	11,855
	その他	5,040	△ 14,207	△ 5,656	13,395	8,354	19,248	10,697
	合 計	17,037	△ 20,221	△ 12,048	26,973	9,936	37,258	29,086
	株 式	4,143	△ 1,595	△ 2,389	4,708	565	5,738	6,533
	債 券	7,853	△ 4,418	△ 4,002	8,869	1,015	12,271	11,855
	その他	5,040	△ 14,207	△ 5,656	13,395	8,354	19,248	10,697

(3) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

(単位：百万円)

		2020年3月末				2019年9月末	2019年3月末
		評価損益				評価損益	評価損益
		2019年9月末比	2019年3月末比	評価益	評価損		
満期保有目的有価証券	—	—	—	—	—	—	
その他有価証券	13,099	△ 10,827	△ 6,639	18,225	5,126	23,926	19,738
株式	3,065	△ 880	△ 1,523	3,159	94	3,946	4,589
債券	4,674	△ 2,440	△ 2,305	5,360	686	7,115	6,980
その他	5,359	△ 7,506	△ 2,810	9,705	4,346	12,865	8,169
合計	13,099	△ 10,827	△ 6,639	18,225	5,126	23,926	19,738
株式	3,065	△ 880	△ 1,523	3,159	94	3,946	4,589
債券	4,674	△ 2,440	△ 2,305	5,360	686	7,115	6,980
その他	5,359	△ 7,506	△ 2,810	9,705	4,346	12,865	8,169

○ 北都銀行

(単位：百万円)

		2020年3月末				2019年9月末	2019年3月末
		評価損益				評価損益	評価損益
		2019年9月末比	2019年3月末比	評価益	評価損		
満期保有目的有価証券	—	—	—	—	—	—	
その他有価証券	3,938	△ 9,393	△ 5,409	8,747	4,809	13,331	9,347
株式	1,077	△ 714	△ 866	1,548	471	1,792	1,943
債券	3,178	△ 1,977	△ 1,696	3,508	329	5,156	4,875
その他	△ 318	△ 6,701	△ 2,846	3,690	4,008	6,382	2,528
合計	3,938	△ 9,393	△ 5,409	8,747	4,809	13,331	9,347
株式	1,077	△ 714	△ 866	1,548	471	1,792	1,943
債券	3,178	△ 1,977	△ 1,696	3,508	329	5,156	4,875
その他	△ 318	△ 6,701	△ 2,846	3,690	4,008	6,382	2,528

(注) 「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上表には(連結)貸借対照表計上額と取得原価との差額を記載しております。